

令和4年度

専門学校 山形V.カレッジの学校運営の状況に関する情報

(1) 学校の概要及び目標

校長名 山 本 絵里子
所在地 山形県山形市清住町一丁目4番41号
連絡先 TEL 023-644-1122
FAX 023-644-1123
E-mail ycb_info@ycb.ac.jp

(建学の精神)

教育、文化を通して社会の発展に寄与する。

(教育目標)

「健康」・「誠実」・「友愛」の校訓のもと、

①豊かな人間性の育成

社会的常識と基本的マナーを備え、心身ともに健康で創造的な意欲を持った人材を育成するとともに、伝統を継承し新しい文化の創造を目指した教育を推進する。

②スペシャリストの育成

実社会で要望される基本的知識と専門技能を備え、時代の変化に対応できる職業人を育成する。

③生涯学習教育

自己の人格を磨き豊かな人生を送ることができるよう、学習の機会と場を提供する。

④企業就業体験（インターンシップ）

企業就業体験を行い、社会や企業に対する理解度向上と自己理解を促すことにより、高い職業意識をもった人材を育成する。

(2) 各学科等の教育

(学習指導方針)

【AI・情報システム科】 (収容定員30名)

①情報処理に関する基礎知識の習得

②社会常識を備えたコンピュータ技術者の育成

1年次前期は、情報処理に関する基礎知識・技術と一般教養（商業実務・文書作成等）を習得する。

1年次後期より、システムエンジニア、ビジネスパソコンの2コースに分かれ、各分野の専門知識・技術を習得し、Society5.0に対応した情報化社会で活躍できる実践的なAI・コンピュータ技術者を育成する。

				2022年度入学生				(単位:時間)			
課程名	学 科 名	科 目 名	選択	1年	単位数	2年	単位数	授業時数	単位数	備考	
工業関係専門課程	AI・情報システム科	電 子 計 算 機 概 論		60	2			60	2		
		ハ ー ド ウ ェ ア 論 1		60	2			60	2		
		I T 活 用 実 習		120	4			120	4		
		商 業 会 計		60	2			60	2		
		ネ ッ ト ワ ー ク 演 習		30	1			30	1		
		プ ロ グ ラ ミ ン グ 基 礎		60	2			60	2		
		ア ル ゴ リ ズ ム		60	2			60	2		
		H T M L & C S S		60	2			60	2		
		A I 演 習 1		60	2			60	2		
		A I 演 習 2		60	2			60	2		
		D B		30	1			30	1		
		V B A 1		60	2			60	2		
		イラストレーションペインティング									
		ビ ジ ネ ス ス キ ル	○	60	2			60	2	3科目のうち1科目選択	
		ビ ジ ネ ス 日 本 語									
		※ビ ジ ネ ス 実 務 1		60	4			60	4		
		キ ャ リ ア 実 習 1		60	2			60	2		
		プ レ ゼ ン テ ー シ ョ ン					30	1	30	1	
		ハ ー ド ウ ェ ア 論 2					30	1	30	1	
		シ ス テ ム 開 発	○				60	2	60	2	SEコース
		複 合 文 書 演 習									BPコース
		卒 業 制 作					90	3	90	3	
		P H P					120	4	120	4	
		E x c e l V B A					60	2	60	2	
		A c c e s s V B A					60	2	60	2	
		F P 基 礎					30	1	30	1	
		A I 演 習 3					60	2	60		
		A I 演 習 4					60	2	60	2	
		コ ン プ ュ ー タ 会 計					60	2	60	2	
		プ ロ グ ラ ム 演 習									
プ ロ グ ラ ム 応 用	○				60	2	60	2	前期 後期 通期		
N 検 対 策 2											
N I E	○				60	2	60	2	前期 後期 通期		
マ ネ ジ メ ン ト ゲ ー ム											
ビ ジ ネ ス 日 本 語 2											
※ビ ジ ネ ス 実 務 2					60	4	60	4			
キ ャ リ ア 実 習 2					60	2	60	2			
合 計				900	32	900	32	1,800	64		

注) ※印の科目は、15時間の授業をもって1単位とし、他の科目は30時間の授業をもって1単位とする。

SEコース …… システムエンジニアコース

BPコース …… ビジネスパソコンコース

【ICTクリエイト科】(収容定員20名)

- ①創造できる人材の育成
②常識を備え社会から必要とされる人材の育成

1年次は、プログラミング（言語）さらにはデザイン（デッサン・色彩）の基礎知識・技術を習得する。また表計算や文書作成の知識も身につけ、就職活動の準備を行う。

2年次には、将来就きたい就職先を念頭に、グラフィック・Web・モバイルアプリの各コースに分かれより高度なICT知識・技術を習得し、クリエイト業界のニーズに必要とされるクリエイターを育成する。

課程名	学 科 名	目 名	選択	令和4年度入学生				(単位:時間)		備考
				1年	単位数	2年	単位数	授業時数	単位数	
専係関	ICT	Illustrator実習1		60	2			60	2	
		Photoshop実習2		60	2			60	2	
		イラストレーションドローイング				60	2	60	2	
		イラストレーションペインティング		60	2			60	2	
		色彩計画	○	60	2	60	2	120	4	
		N 検 対 策	○							
		※ビジネス実務1		60	4			60	4	
		プログラミング基礎		120	4			120	4	
		空間構成		60	2			60	2	
		HTML & CSS		60	2			60	2	
		広告論		60	2			60	2	
		ポートフォリオ作成1		60	2			60	2	
		デッサン		30	1			30	1	
		PC基礎		60	2			60	2	
		SNS論		30	1			30	1	
		DTM演習		30	1			30		
		キャラクター実習		30	1			30	1	
		キャリア実習1		60	2			60	2	
		Illustrator実習2				60	2	60	2	
		Photoshop実習2				60	2	60	2	
		※ビジネス実務2				60	4	60	4	
		WordPress演習				60	2	60	2	
		DT P				60	2	60	2	
		AfterEffects実習				60	2	60	2	
		プログラミング応用				60	2	60	2	
		SNS論				30	1	30	1	
		ポートフォリオ作成2				30	1	30	1	
		PC応用				30	1	30	1	
		卒業制作				90	3	90	3	
		キャリア実習2				60	2	60	2	
		キャラクター実習(PC)	○			60	2	60	2	GFコース
		3DCG	○			60	2	60	2	GF・WEコース
		iPhoneアプリケーション	○			60	2	60	2	WEコース
		iPhoneアプリケーション	○			120	4	120	4	MAコース
		合 計		900	32	900	32	1,800	64	

※印の科目は、15時間の授業をもって1単位とし、他の科目は30時間の授業をもって1単位とする。

GFコース …… グラフィックデザインコース

WEコース …… Webデザインコース

MAコース …… モバイルアプリコース

【建築科】（収容定員4名）

①建築業界で即戦力となる人材の育成

②二級建築士の合格

建築業界で即戦力となる人材の育成を目標とする。

具体的な学習内容として、現場実習と二級建築士取得を同時平行しながら授業を進めることで、「図面が読めて、段取りができる」建築現場のリーダを育成する。

課程名	学 科 名	科 目 名	選択	2022年度入学生				(単位:時間)		備考
				1年	単位数	2年	単位数	授業時数	単位数	
工業関係専門課程	建 築 科	建築設計製図1		60	2			60	2	
		建 築 計 画 1		60	2			60	2	
		建築環境工学1		60	2			60	2	
		建 築 設 備 1		120	4			120	4	
		構 造 力 学 1		60	2			60	2	
		建築一般構造1		60	2			60	2	
		建 築 材 料 1		60	2			60	2	
		建 築 生 産 1		60	2			60	2	
		建 築 法 規		60	2			60	2	
		建 築 特 講 座		60	2			60	2	
		都市デザイン1		60	2			60	2	
		デ ッ サ ン		60	2			60	2	
		※ビジネス実務1		60	4			60	4	
		キャリア実習1		60	2			60	2	
		建築設計製図2				120	4	120	4	
		建 築 計 画 2				60	2	60	2	
		建築環境工学2				60	2	60	2	
		建 築 設 備 2				120	4	120	4	
		構 造 力 学 2				60	2	60	2	
		建築一般構造2				60	2	60	2	
		建 築 材 料 2				60	2	60	2	
		建 築 生 産 2				60	2	60	2	
		色 彩 計 画				60	2	60	2	
		都市デザイン2				120	4	120	4	
		※ビジネス実務2				60	4	60	4	
		キャリア実習2				60	2	60	2	
		合 計		900	32	900	32	1,800	64	

注) ※印の科目は、15時間の授業をもって1単位とし、他の科目は30時間の授業をもって1単位とする。

【ファッション・プロモート科】（収容定員4名）

- ①個性を活かし、感性を磨き技術を習得
②課題を整理し、企画・提案できる人材育成

ファッション、きもの、フラワーデザインコースに分かれ、各々必要な基礎技術を身に付ける。ビッグデータマーケティングの知識やライフスタイルの演出（プロモート）を各分野で活躍できる人材を育成する。技能五輪全国大会で入賞できる高い技術も目指せるようにする。

課程名	学 科 名	科 目 名	選択	令和4年度入学生				(単位:時間)		備考
				1年	単位数	2年	単位数	授業時数	単位数	
文化・教養関係専門課程	ファッション・プロモート科	デ ッ サ ン		60	2			60	2	
		色 彩 計 画 1		60	2			60	2	
		色 彩 計 画 2				60	2	60	2	
		※ ビジネス実務 1		60	4			60	4	
		ビ ジ ネ ス マ ナ ー		60	2			60	2	
		茶 道		60	2			60	2	
		キ ャ リ ア 実 習 1		60	2			60	2	
		P h o t o s h o p 1		60	2			60	2	
		フラワーアレンジ1		60	2			60	2	FDコース
		ファッションデザイン1		60	2			60	2	KM・FSコース
		ファッションデザイン2				60	2	60	2	KM・FSコース
		アロマテラピー1		60	2			60	2	FDコース
		アロマテラピー2				60	2	60	2	FDコース
		着 付 け 1		60	2			60	2	KM・FSコース
		和服構成・製作1(基礎)		60	2			60	2	KMコース
		和服構成・製作2(基礎)		240	8			240	8	KMコース
		被 服 学				60	2	60	2	KM・FSコース
		洋服構成・製作1(基礎)		60	2			60	2	FSコース
		洋服構成・製作2(基礎)		240	8			240	8	FSコース
		植 物 学 1		60	2			60	2	FDコース
		植 物 学 2				60	2	60	2	FDコース
		グリーンコーディネート1		120	4			120	4	FDコース
		グリーンコーディネート2				120	4	120	4	FDコース
		ガーデニング製図1		90	3			90	3	FDコース
		ガーデニング製図2				120	4	120	4	FDコース
		園 芸 流 通		30	1			30	1	FDコース
		ハーブ1(栽培・調理)		60	2			60	2	FDコース
		ハーブ2(栽培・調理)				60	2	60	2	FDコース
		フ ラ ワ ー ア レ ン ジ 2				60	2	60	2	FDコース
		※ ビジネス実務 2				60	4	60	4	
		マ ー ケ テ ィ ン グ				60	2	60	2	
		ク ラ フ ト				60	2	60	2	
		キ ャ リ ア 実 習 2				60	2	60	2	
		自 主 研 究 2				60	2	60	2	
P h o t o s h o p 2				60	2	60	2			
着 付 け 2				60	2	60	2	KM・FSコース		
和服構成・製作1(応用)				60	2	60	2	KMコース		
和服構成・製作2(応用)				240	8	240	8	KMコース		
洋服構成・製作1(応用)				60	2	60	2	FSコース		
洋服構成・製作2(応用)				240	8	240	8	FSコース		
服 装 史		60	2			60	2	KM・FSコース		
		合 計		900	32	900	32	1,800	64	

注) ※印の科目は、15時間の授業をもって1単位とし、他の科目は30時間の授業をもって1単位とする。

FSコース …… ファッションデザインコース

FDコース …… フラワーデザインコース

KMコース …… きものコース

【医薬事務・企業会計科】（収容定員4名）

- ①医療機関・薬局、企業で活躍する事務職を育成する。
 ②医薬品登録販売者、ファイナンシャルプランナー合格を目指す。

医療、企業の専門職の事務として、必要な技能、知識を計画的に習得する。その他、パソコン実習、ビジネスマナーを学び、仕事の基礎を作る。2年次は、医薬品登録販売者試験、ファイナンシャルプランナー試験合格に合格し、ビッグデータマーケティング等新しい付加価値をもった事務職を目指す。

課程名	学 科 名	科 目 名	選択	2022年度入学生				(単位:時間)		備考
				1年	単位数	2年	単位数	授業時数	単位数	
医薬事務・ 企業会計科		※ビジネス実務1		60	4			60	4	
		IT活用実習		120	4			120	4	
		ビジネススキル1		60	2			60	2	
		計算実務1		60	2			60	2	
		自主研究1		60	2			60	2	
		キャリア実習1		60	2			60	2	
		ネットワーク演習		30	1			30	1	
		コンピュータ会計1		30	1			30	1	
		簿記ゼミ		330	11			330	11	KJコース
		商業会計		60	2			60	2	KJコース
		FP基礎		30	1			30	1	KJコース
		医療事務1		150	5			150	5	IJコース
		医事コンピュータ実習1		90	3			90	3	IJコース
		基礎医学		30	1			30	1	IJコース
		薬局事務		90	3			90	3	IJコース
		登録販売者1		60	2			30	2	IJコース
		※ビジネス実務2				60	4	60	4	
		ビジネススキル2				60	2	60	2	
		NI E				30	1	30	1	
		プレゼンテーション				30	1	30	1	
		ネットビジネス実習				30	1	30	1	
		DB				30	1	30	1	
		マネジメントゲーム				30	1	30	1	
		自主研究2				30	1	30	1	
		計算実務2				60	2	60	2	
		コンピュータ会計2				60	2	60	2	
		キャリア実習2				60	2	60	2	
		会計学				210	7	210	7	KJコース
		ファイナンシャルプランニング				210	7	210	7	KJコース
		事務応用1				90	3	90	3	IJコース
		事務応用2				60	2	60	2	IJコース
		医事コンピュータ実習2				90	3	90	3	IJコース
		登録販売者2				90	3	90	3	IJコース
		患者接遇				30	1	30	1	IJコース
		FP基礎				30	1	30	1	IJコース
		ヘルスサポート				30	1	30	1	IJコース
		合 計		900	32	900	32	1,800	64	

注) ※印の科目は、15時間の授業をもって1単位とし、他の科目は30時間の授業をもって1単位とする。

KJコース …… 企業会計コース

IJコース …… 医薬事務コース

【医療事務科】（収容定員2名）

- ① 1年間で医療事務職、薬局事務職を育成する。
 ② ビジネスマナー、パソコン活用までを幅広く習得する。

1年間で、医療事務、パソコン実習、ビジネスマナーの3領域を学習する。
 社会人・医療機関のスタッフとして、医療現場で積極的に活躍できる人材を育成する。

（単位：時間）

(単位:時間)						
課程名	学 科 名	科 目 名	選択	授業時数	単位数	備考
文化・教養関係専門課程	医療事務科	医 療 事 務		150	5	
		医事コンピュータ実習		90	3	
		基 礎 医 学		30	1	
		薬 局 事 務		90	3	
		自 主 研 究		30	1	
		ヘルスサポート		30	1	
		※ビジネス実務1		60	4	
		I T 活 用 実 習		120	4	
		計 算 実 務		60	2	
		ビ ジ ネ ス ス キ ル		60	2	
		ネ ッ ト ワ ー ク 演 習		30	1	
		コ ン プ ュ ー タ 会 計		30	1	
		F P 基 礎		30	1	
		マ ネ ジ メ ン ト ゲ ー ム		30	1	
		キ ャ リ ア 実 習 1		60	2	
合 計				900	32	

注） ※印の科目は、15時間の授業をもって1単位とし、他の科目は30時間の授業をもって1単位とする。

【公務員科】（収容定員4名）

- ①国家公務員、地方公務員初級の合格
②パソコンの操作技術、ビジネスマナーの習得
③幅広い能力を身につけた人材の育成

1年の短期間で、社会科学・人文科学・自然科学等の幅広い分野を学習し、さらに一般知能を磨き、国家公務員・地方公務員初級等の合格を目指す。

特に、公務員として必要なパソコンの操作技術やビジネスマナーの知識を習得し、幅広い能力を身につけた人材を育成する。

(単位:時間)							
課程名	学 科 名	科 目 名	選択	授業時数	単位数	備考	
文化・教養関係専門課程	公務員科	社会科学		90	3		
		人文科学		120	4		
			(日本史)				
			(世界史)				
			(地理)				
			(国語・文学)				
		自然科学		90	3		
			(数学)				
			(化学)				
			(生物)				
			(物理)				
			(地学)				
		一般知能		150	5		
			(文章理解 英語)				
			(判断推理)				
			(数的推理)				
			(資料解釈)				
		実務能力 1		120	4		
		実務能力 2		60	2		
		計算実務 2		30	1		
キャリア実習		30	1				
簿記ゼミ		30	1				
マネジメントゲーム		30	1				
※ビジネス実務		30	2				
パソコン実習		30	1				
※実務能力演習		30	2				
F P 基礎		30	1				
イラストレーション ¹ ローイング	○	30	1	3科目のうち1科目選択			
コンピュータ会計	○	30	1				
D B	○	30	1				
合 計				900	32		

注) ※印の科目は、15時間の授業をもって1単位とし、他の科目は30時間の授業をもって1単位とする。

【サイバーシステム科】（収容定員 2 名）

- ①高度な情報処理技術の習得
- ②幅広い能力を身に付けた人材の育成
- ③学士の取得

高度な情報処理技術を学習し、大学 3 年生に編入し、2 年間で大学の卒業を目指す。専門士、および学士を取得し、情報化社会で活躍できる、高度な知識を有した情報処理技術者を育成する。

課程名	学 科 名	科 目 名	選択	1年	単位数	2年	単位数	授業時数	単位数	備考
工業関係専門課程	サイバーシステム科	ソフトウェア開発演習1		60	2			60	2	
		ソフトウェア開発演習2		60	2			60	2	
		DB 活 用 演 習 1		60	2			60	2	
		業務アプリケーション		60	2			60	2	
		情報セキュリティ演習1		60	2			60	2	
		情報セキュリティ演習2		60	2			60	2	
		※ IT 技 術 1		60	4			60	4	
		※ 情 報 化 社 会 論		60	4			60	4	
		IT プロジェクト1		60	2			60	2	
		IT プロジェクト2		60	2			60	2	
		情報システム演習1		120	4			120	4	
		情報システム演習2		120	4			120	4	
		テクノロジーゼミ1				150	5	150	5	
		テクノロジーゼミ2				150	5	150	5	
		プロジェクト演習1				210	7	210	7	
		プロジェクト演習2				210	7	210	7	
		※ 情報処理システム論1				60	4	60	4	
		※ 情報処理システム論2				60	4	60	4	
合 計				840	32	840	32	1,680	64	

注) ※印の科目は、15時間の授業をもって1単位とし、他の科目は30時間の授業をもって1単位とする。

(成績評価)

①定期試験は前期末、後期末の2回行う。

②成績評価は前期・後期・通年で行う。

(注) 同一の科目でも、末尾に1・2等の記号の付されているものは、それぞれ別の科目として取り扱う。

③成績評価は、定期試験・課題提出状況・出欠状況・学習態度等の資料によってなされる。

④評定

成績評定はA, B, C, Dの4段階とする。

⑤評価基準

おおむね以下の基準に従って評価する。

A : 科目に対する理解および出欠状況・学習態度等が著しく優秀な者

B : 科目に対する理解および出欠状況・学習態度等が良好な者

C : 科目に対する理解および出欠状況・学習態度等がやや劣る者

D : ①科目に対する理解および出欠状況・学習態度等が著しく劣る者

②各科目の出席率が80%以下の者

なお、A、B、Cを合格とし単位を付与する。

⑥成績表

学業成績表は各期末に保護者のもとへ郵送する。

(進級及び卒業の基準)

進級基準

32単位取得のこと。

卒業基準

64単位以上取得のこと。

但し、医療事務科・公務員科については32単位を取得とする。

(目標検定)

- ・(財) 日本情報処理開発協会 基本情報技術者試験他、同協会主催試験
- ・サティファイソフトウェア活用能力認定委員会 EXCEL 表計算処理技能1級
- ・日本ディープラーニング協会 G検定
- ・東京商工会議所 カラーコーディネーター検定試験アドバンス
- ・(財) 画像情報教育振興協会 マルチメディア検定エキスパート
- ・(財) 画像情報教育振興協会 CGクリエイター検定エキスパート
- ・(財) 画像情報教育振興協会 Webデザイナー検定エキスパート
- ・(財) 画像情報教育振興協会 画像処理エンジニア検定エキスパート
- ・サティファイソフトウェア活用能力認定委員会 Illustrator クリエイター能力認定エキスパート
- ・サティファイソフトウェア活用能力認定委員会 Photoshop クリエイター能力認定エキスパート
- ・サティファイソフトウェア活用能力認定委員会 Web クリエイター能力認定エキスパート
- ・日本語能力試験(JLPT) N2
- ・日本オラクル主催各種検定 Comp TIA Cloud Essentials
- ・2級建築施工管理技士(学科)
- ・建築CAD検定試験2級
- ・全日本和装コンサルタント協会きもの着付講師2級
- ・(社) 日本アロマ環境協会アロマセラピー検定1級
- ・(財) 日本ファッション教育振興協会ファッションビジネス能力検定2級
- ・(財) 日本ファッション教育振興協会ファッション販売能力検定2級

- ・和裁技術検定 上級
- ・洋裁技術検定 上級
- ・中央職業能力開発協会(国家)技能検定フラワー装飾 3 級
- ・中央職業能力開発協会(国家)技能検定婦人子供服製造 2 級
- ・中央職業能力開発協会(国家)技能検定和裁 3 級
- ・技能認定振興協会 医科医療事務管理士技能認定
- ・技能認定振興協会 調剤事務管理士技能認定
- ・技能認定振興協会 歯科医療事務管理士技能認定
- ・医薬品登録販売者試験
- ・全国経理教育協会コンピュータ会計 1 級
- ・日本商工会議所簿記検定 2 級
- ・F P 技能検定試験 3 級

(主な取得検定)

- ・サティファイソフトウェア活用能力認定委員会 EXCEL 表計算処理技能 3 級
- ・サティファイソフトウェア活用能力認定委員会 EXCEL 表計算処理技能 2 級
- ・サティファイソフトウェア活用能力認定委員会 Illustrator クリエイター能力認定スタンダード
- ・サティファイソフトウェア活用能力認定委員会 Web クリエイター能力認定スタンダード
- ・サティファイソフトウェア活用能力認定委員会 Web クリエイター能力認定エキスパート
- ・(財)画像情報教育振興協会マルチメディア検定ベーシック
- ・財団法人日本ファッション教育振興協会 ファッション販売能力検定 3 級
- ・社団法人日本アロマ環境協会 アロマテラピー 2 級
- ・(社)日本アロマ環境協会 環境カオリスト検定
- ・中央職業能力開発協会技能検定 フラワー装飾士 3 級
- ・全国経理教育協会 コンピュータ会計能力検定 2 級
- ・全国経理教育協会 コンピュータ会計能力検定 3 級
- ・全国経理教育協会 簿記能力検定 3 級
- ・全国経理教育協会 計算実務検定 3 級
- ・全国経理教育協会 電卓能力検定 1 級
- ・全国経理教育協会 電卓能力検定 2 級
- ・全国経理教育協会 電卓能力検定 3 級
- ・技能認定振興協会 医療事務技能士認定
- ・医療秘書教育全国協議会医事コンピュータ 3 級
- ・文部科学省後援 ビジネス能力検定ジョブパス 3 級
- ・文部科学省後援 ビジネス能力検定ジョブパス 2 級
- ・日本語能力試験 (J L P T) 3 級

(3) 卒業生の主な就職企業

【 情報処理サービス 】

(株)アイエスエフネット	(株)アクティブ・クリエイト	(株)アビリエント
(株)エス・エヌ・テクノロジー	(株)NTT-ME	サイバーコム(株)
KCCSキャリアテック(株)	サービス&セキュリティ(株)	(株)システムフォーサイト
セコム(株)	(株)東京スタイルソーイング米沢	(株)トップシステムエンジニアリング

ナビオコンピュータ(株)
(株)ピー・アール・オー

日本システムマネジメント(株)
ユー・アイ・ソリューションズ(株)

日本連続端子(株)
(株)データシステム米沢

【 建築技術 】

東北電化工業(株)

美建設計研究室

【 製造 】

(株)伊藤熱処理
(株)カネト製作所
サンリット工業(株)
(株)土屋電機
日栄電機(株)
富士電子(株)
モガミフーズ(株)
山形食品(株)

(株)エイジェック
クアーズテック(株)
(株)スペースパーツ
東北グンゼ(株)
日東ベスト(株)
フジマシン工業(株)
(株)安田製作所
ユニポリマー(株)山形工場

(株)エスワイテック
サニー精工(株)
(株)スペリア
東洋ワーク(株)
(株)平野屋
マイクロソリューション(株)
山形精密鋳造(株)

【 医療関連事務 】

安日クリニック
上領眼科クリニック
(株)コスモファーマ
さいとう脳神経・内科
しおいクリニック
内藤医院
日本調剤(株) 東北支店
マルマン調剤薬局
桃井整形外科
吉岡病院

江口こども医院
カメイ調剤薬局
後藤眼科
さとう歯科医院
鈴木医院
成沢調剤薬局
ひかり皮膚科
(有)メディカルTH あずま調剤薬局
山口内科クリニック

霞城眼科クリニック
川西調剤薬局
さいとう内科・胃腸科クリニック
(有)サン・ファーマシー きくち調剤薬局
たちばな歯科クリニック
(株)ニチイ学館山形支店
東原はしもと歯科
(有)メディカほし薬局
やまなみ調剤薬局

【 事務・経理 】

天口会計事務所
(株)遠藤会計事務所
北郡信用組合
さがえ西村山農業協同組合
(株)シバタインテック
(株)鈴木油店
天童市農業協同組合
日本連続端子(株)
(株)マツキ山形自動車学校
三芝工業(株)
山形おきたま農業協同組合
社会福祉法人山形南保育園

伊藤忠エネクスホームライフ東北(株)
(株)大久保硝子店
(株)KDDIエボルバ
サンリット工業(株)
(有)シブエ自動車販売
太平興業(株)
(株)トヨタレンタリース山形
(株)原田機械
(株)マルキ
みちのく村山農業協同組合
山形県国民健康保険団体連合会
(株)蔵王サプライズ

(有)梅村会計事務所
(株)カーサービス山形
(株)蔵王ミート
(株)ジェイエイトンドウフーズ
新庄農業協同組合
社団法人 鶴岡地区医師会
長井石油(株)
(株)東日本ハウス山形支店
(株)マルタケ
諸橋法律事務所
山形県商工会連合会

【 デザイン 】

(株)青葉堂印刷
(株)大風印刷

(株)アーンク
(株)池内熊治商店

(株)アイエスエフネット
(株)川島印刷

ジーエスデザイン(株)
株千足屋

(有)椎名印刷
東北映音(株)

進和ラベル印刷(株)
北斗印刷(株)

【 サービス 】

(株)エイジェック
(株)シダックス
(株)ダイバーシティメディア
千歳警備保障(有)
(株)ベカスベガス
(株)オーリンク
医療法人社団悠愛会

(有)かんきょうクリーン公社
J R 東日本東北総合サービス(株)
第一貨物(株)
(株)テイクオフ
(株)山形パッケージセンター
(株)山田鶏卵
(株)レクト

(株)三栄本社
(株)スズデン
(有)丹泉ホテル
(株)ナウエル
(株)メコム
山形ワシントンホテル(株)

【 縫 製 】

佐藤繊維(株)
株フィールドソーイング

第一ほうせい(株)

竹田和裁研究所

【 営業販売 】

(株)うめや
(株)大久保硝子店
菓匠 絋屋
(株)コメリ
(株)スガタ商事
(株)たかき
新潟ジョーシン(株)
パテシエ・ル・ショージ
山形信用金庫
(株)山田鶏卵
(株)レンタルシステム東北

(株)エヌ・ケー・フローリスト
(株)カーサービス山形
かねしめ水産(株)
佐藤畜産食品(株)
(株)タケダ
出羽園(株)
(株)野川商事
(有)パル
(株)山形清分
(株)ヤマダ電機
(株)吉田

(株)N T T 東日本ー南関東
花樹有(株)
高洋電気(株)
(株)ジャパンビバレッジホールディングス
大和冷機工業(株)山形営業所
(株)デンコードー
(株)パークサイド・フローリスト
(株)文昇堂印刷
山形トヨタ自動車(株)
(株)ヨークベニマル

【 公務員 】

国家一般行政
国土交通省東北地方整備局技術
山形県
河北町
鶴岡市
朝日町
山形県警
埼玉県警
天童市消防
西村山広域行政事務組合消防
西置賜行政組合消防

裁判所一般職員
仙台国税局
山形県市町村立学校事務職員
新庄市上級
長井市
飯豊町
山形県警事務
千葉県警
上山市消防
最上広域市町村圏事務組合

法務省東京入国管理局
防衛庁
山形市
大石田町
南陽市
白鷹町技能
警視庁
山形市消防
村山市消防
置賜広域行政事務組合消防

(4) 教職員

職名	人数	男	女	専・兼 の別	専門分野
校 長	1名		1名	兼	文化・教養
教 頭	1名		1名	専	文化・教養
教 員	5名	3名	2名	専	工業3名、文化・教養2名
講 師	22名	9名	13名	兼	工業11名、文化・教養11名
事務職員	3名	2名	1名	兼	
合計	32名	14名	18名		

※専修学校設置基準上、専任教員数は学科の属する分野の生徒総定員によるが、各分野とも満たしている。

(5) キャリア教育・実践的職業教育

全学科、全学年のカリキュラムに「キャリア実習」2単位の科目を設けている。オリエンテーション・校外実習・報告会での発表により総時間60時間を履修する。

校外での就労体験では、社会との交わりを持つ機会となり、職業観を育て卒業後の業種・職種選択をするための判断材料になる。

(6) 様々な教育活動・教育環境

●学校行事への取組状況

- 5月 学生親睦会（新入生歓迎）
- 8月 ワーキングアドベンチャー
- 10月 学園祭
- 11月 創立記念式典・スポーツ大会
- 3月 卒業記念パーティ

●課外活動

- ボランティア活動への参加（キャリア実習の一環）
- サークル活動の制度あり。
- 6月、11月に献血を実施。

(7) 学生の生活支援

●学生支援の取組状況

- ・高等教育修学支援認定校
- ・日本学生支援機構奨学金
- ・学生・生徒災害傷害保険への加入
- ・アルバイト求人の受付及び掲示
- ・生活上の諸問題への対応（担任を中心とした状況把握と指導、及び管理職を中心とした直接指導）
- ・留学生の学習支援および生活支援
- ・障害者への進路指導（山形障害者職業センター及びハローワーク山形と連携し、卒業後の支援計画を策定）

(8) 学生納付金・修学支援

● 学費（令和4年度入学生用）

学科名	入学金	授業料（年額）	施設充実費（年額）
全学科共通	160,000円	680,000円	265,000円

※各学科の実習・演習費として公務員科は50,000円（年額）、その他の学科は80,000円（年額）となります。

● 納入時期

学科名	学費内訳			1年次計	2年次計
	第1回 (入学手続き時) 入学金	第2回 (3月末日まで) 授業料(6ヶ月分) 施設充実費(年額)	第3回 (8月末日まで) 授業料(6ヶ月分)		
全学科共通	160,000円	605,000円	340,000円	1,105,000円	945,000円

● 特待生制度

学力・人物ともに優れている者に対し、入学金を免除し、就学を奨めるものです。

◆出願資格／推薦入学により、2年制の学科に入学する意志を持ち、かつ下記の選考基準を満たす者。

◆選考基準／①特待生としてふさわしい人格をもち、態度・行動において良識ある社会人として活躍する見込みのある者。

②高等学校の学習成績の評定平均値が4.0以上の者。

◆選考方法／書類審査、筆記試験・面接

● 奨学金貸与事業（独立行政法人日本学生支援機構）

◆貸与対象／専修学校の専門課程の学生で、修学に困難がある優れた学生。入学希望者の中から、学校長の推薦を受けた申込者について、日本学生支援機構より選考のうえ採否決定されます。

● 学園奨学金制度

◆奨学金の種類と内容／

（山本竹司育英奨学金）

人物・学力ともに優れ、かつ家計の事情により就学が困難と認められる者に対して給付する。（月額15,500円）

◆出願資格／推薦入学により、2年制の学科に入学する意志を持ち、かつ下記の選考基準を満たす者。

◆選考基準／①奨学生としてふさわしい人格をもち、態度・行動において良識ある社会人として活躍する見込みのある者。

②高等学校の学習成績の評定平均値が4.0以上の者。

③家計の事情により就学が困難と認められる者。

◆出願書類／・奨学生願書（本校指定の用紙）

・市町村長発行の所得証明書

◆選考方法／書類審査、筆記試験・面接（入学後実施）

● 文部科学省 高等教育の修学支援新制度

◆支援対象となる学校種／ 大学・短期大学・高等専門学校・専門学校

※ 本校は支援対象となる学校として認定

◆支援内容（私立専門学校の場合）／

①入学金の減免：最大16万円

②授業料の減免：最大59万円

③給付型奨学金：自宅生 最大46万円 自宅外生 最大91万円

◆支援対象となる学生／下記の2つの要件を満たす学生全員

①世帯収入や資産の要件を満たしていること

（住民税非課税世帯及びそれに準ずる世帯）

②進学先で学ぶ意欲がある学生であること

◆申込み 予約採用（進学前の申し込み）

進学予定前年に、在学している学校を通じて申し込む。

在学採用（進学後の申し込み）

進学した学校を通じて申し込む